



1月16日(月) 思うは招く

「思うは招く」、植松努さんが大切にしている言葉である。「思い続ける」ことで、植松さんは夢を実現させた。私たちは、生まれて初めての人生を、ぶっつけ本番で生きている。ぶっつけ本番だから失敗して当たり前である。「自分なんて・・・」、失敗すると頭に思い浮かびがちなフレーズである。しかしながら、私たちがやるべきことは、できない理由を探すことではなく、できることを考えることではないだろうか。そして、「どーせ無理」、もしこのような言葉と出会ってしまったら、魔法の言葉「だったらこうしてみたら？」と唱えよう。相手の可能性を認めるだけでなく、自分の可能性も認めよう。きっとみんなの生きる「自信」につながるはずだ。

## みんなの感想

### 1年生

○私は、「どーせ無理」という言葉を使ったことがあります。でもこの言葉は、人の夢や、自分の夢の可能性や自信を奪っていくことにつながることを知りました。なので、「どーせ無理」という言葉がでて、こうしてみたらいいんじゃないかと考えたいです。

○僕は物事をよくネガティブに考えてしまっています。自分がやってもなと思うことがあります。でもこの資料を読んでその通りだと思いました。ネガティブに考えたら何もなければポジティブに考えると何らかの可能性はあるはずなので前向きに頑張りたいです。

○私は、よく自分に「どーせ無理」という言葉を使っていました。挑戦する前から失敗するのが怖くてこの言葉を使っていました。でも、人生はぶっつけ本番なので失敗しても自信を失わなくていいんだと分かりました。私もこれからは人に「どーせ無理」なんて言葉は使わず、「だったらこうしてみたら？」と魔法の言葉を使いたいです。

○私は、今までできなかったことはどーせ無理だと思って諦めていました。だけどこの資料を読むと、思い続けると叶うかもしれないとありました。だから、これからは、できないことを諦めずに思い続けて叶えていきたいです。

○私は日常の中で「どーせ無理」と思うことがいっぱいあります。だからそんな時は、すぐに諦めてしまいます。でも、この資料では、「どーせ無理」などの言葉を言わない、思わないことで一人一人が世界を救えるんだなと思いました。私もすぐに諦めずに何事にも挑戦していきたいです。

○私も、これから、「どーせ無理」なんて言葉を発言しないように、自分に自信を持ち、相手から自信を奪うことは絶対にしないようにします。失敗するのは皆当たり前のことだから、失敗したとしてもマイナスな方に考えずに今までよりもっとプラス思考になって考えていきたいです。プラスに考えるだけで夢は叶うと信じています。

### 2年生

○「どーせ無理」と最初から決めつけるのではなく、苦手なことでも挑戦していきたいと思いました。理由は、今までの僕は、やる前から「これは無理だな」などと決めつけてしまっていました。これからは、「自分なんて・・・」のようにネガティブに物事を考えるのではなく、ポジティブに考えて挑戦していきたいです。

○私は今将来の夢がありません。でもこの資料を読んで自分自身にどうせ無理だろうという声をかけていたことに気がつきました。その言葉一つで大きな夢がかき消されるなんてとても恐ろしいことなのでこれからは自分にも他人にもそんなことを言わないように気をつけたいです。

○私は「私には無理だな」と考えることが多くて失敗したら「やっぱり無理だったじゃん」と言ってそれがどんどん堆積されて「どうせ無理」という逃げ道に逃げているばかりだなと思いました。これからは「思うは招く」というその力を信じて挑戦したいなと思います。

○諦めなかったら夢は叶う。人間は、色々なことに諦めてしまいがちだけど、諦めずに頑張ったら夢は叶うかもしれない。そういう希望を持って諦めずに、これから色々なことに挑戦していきたい。

○私は自分で「どーせ無理」と思っていることがあります。だから、自分で「こうしてみよう」と思うことが大切だと思いました。これからは「どーせ無理」と自分で自信を無くさないようにしようと思いました。

○私の口癖は、「どーせ無理」、「～をやったところで」でした。周りの人が、自分のできなかったことをやってのけると、「あの人には才能があるから」と勝手に決めつけて、楽な方に逃げてしまっていました。これからは失敗しても、「自分なんて」や、「～したところで」など思う前に挑戦しようと思いました。

○自分の信じる道を進む人のためにも、人の可能性を奪わないことが大事だと思った。自分もマイナスになる言動をしないようにしたい。

### 3年生

○私も「どうせ無理」とよく言っています。だけど、この資料を読んで、自分が「こうすれば？」と工夫するだけではなく、友達や大切な人にも、「だったらこうしてみたら？」と言い夢を叶えてもらいたいなと思いました。相手の自信と可能性を奪わないように魔法の言葉をかけていきたいと思います。

○「どーせ無理」と「人から言われたことはあまりないけれど自分で自分に言い聞かせたことはありました。それは自分で可能性を消してしまっているダメなことだと改めて感じました。これからは自分の可能性とできることを考えて生きていきたいと思えます。

○私も「どーせ無理」という言葉を耳にしたことがあります。この言葉には、相手を更にやる気にさせるか、自信をなくさせるかのどちらかであり、ほとんどの人は自信を無くします。だからこそ、多くの人が自信を付けられるような言葉に置き換えれば良いと考えました。これからは、「やってみるといいと思う！応援してる」などの声をかけていきたいです。

○私も自分の夢を「自分にはできないだろう」と思い、あきらめたことがあります。自ら諦めてしまうのはもったいないと分かっていたけどただ夢に突き進むというのはすごく難しいことです。だからこそ、これからは、自分の可能性を失わないようにしていきたいと思いました。

○私は、植村努さんの「思うは招く」のお話を動画で何回も見たことがあります。この話を聞くたびに、自信を失わずに自分がしたいことを挑戦することが大切だと感じます。「どーせ無理」という言葉や周りの人に何か言われても、くじけずに、自信を持っていることが大切だと私は思います。私は何度かこの話に勇気をもらったり、明日も頑張ろうと思ったりするので、広めていこうと思っています。受験勉強でつらくなったときもこの話を思い出して頑張ろうと思います。

○この資料を読んで「私たちは、生まれて初めての人生をぶっつけ本番で生きているのです。」という言葉が私は心に響きました。確かによく考えるとその通りで失敗することは当たり前だし、諦めずに、色々なことに挑戦したい気持ちになりました。

きりとり